

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの受益証券
	ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	海外の公社債等
マザーファンドの運用方法	①海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ、米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50％程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10％の範囲内で変動することがあります。） ロ、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50％程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50％程度とすることを基本とします。 ハ、国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS＆PでA－以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS＆PでA－以上）とすることを基本とします。 ニ、ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ、金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100％に近づけることを基本とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	純資産総額の10％以下
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配を付加することがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第105期（決算日	2015年4月9日）
第106期（決算日	2015年5月11日）
第107期（決算日	2015年6月9日）
第108期（決算日	2015年7月9日）
第109期（決算日	2015年8月10日）
第110期（決算日	2015年9月9日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）」は、このたび、第110期の決算を行ないました。

ここに、第105期～第110期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
81期末(2013年 4 月 9 日)	8,882	20	6.8	12,649	5.1	97.4	14,905
82期末(2013年 5 月 9 日)	8,846	20	△0.2	12,791	1.1	96.4	14,276
83期末(2013年 6 月10日)	8,451	20	△4.2	12,367	△3.3	97.1	13,099
84期末(2013年 7 月 9 日)	8,274	20	△1.9	12,469	0.8	96.6	12,617
85期末(2013年 8 月 9 日)	8,133	20	△1.5	12,155	△2.5	95.4	12,109
86期末(2013年 9 月 9 日)	8,136	20	0.3	12,273	1.0	90.9	11,815
87期末(2013年10月 9 日)	8,162	20	0.6	12,420	1.2	95.7	11,558
88期末(2013年11月11日)	8,239	20	1.2	12,617	1.6	96.7	11,369
89期末(2013年12月 9 日)	8,564	20	4.2	13,222	4.8	94.0	11,214
90期末(2014年 1 月 9 日)	8,612	20	0.8	13,470	1.9	95.8	10,410
91期末(2014年 2 月10日)	8,542	20	△0.6	13,325	△1.1	97.2	10,059
92期末(2014年 3 月10日)	8,654	20	1.5	13,637	2.3	96.1	9,991
93期末(2014年 4 月 9 日)	8,634	20	0.0	13,560	△0.6	95.7	9,759
94期末(2014年 5 月 9 日)	8,704	20	1.0	13,669	0.8	94.9	9,637
95期末(2014年 6 月 9 日)	8,736	20	0.6	13,761	0.7	93.9	9,418
96期末(2014年 7 月 9 日)	8,735	20	0.2	13,697	△0.5	96.3	9,126
97期末(2014年 8 月11日)	8,744	20	0.3	13,748	0.4	94.6	8,912
98期末(2014年 9 月 9 日)	8,917	20	2.2	14,059	2.3	94.8	8,838
99期末(2014年10月 9 日)	9,045	20	1.7	14,358	2.1	95.9	8,747
100期末(2014年11月10日)	9,365	20	3.8	15,089	5.1	93.9	8,862
101期末(2014年12月 9 日)	9,905	20	6.0	15,920	5.5	93.2	8,985
102期末(2015年 1 月 9 日)	9,741	20	△1.5	15,622	△1.9	95.8	8,633
103期末(2015年 2 月 9 日)	9,597	20	△1.3	15,446	△1.1	94.5	8,369
104期末(2015年 3 月 9 日)	9,482	20	△1.0	15,289	△1.0	95.2	8,072
105期末(2015年 4 月 9 日)	9,576	20	1.2	15,383	0.6	92.7	7,980
106期末(2015年 5 月11日)	9,502	20	△0.6	15,368	△0.1	94.3	7,794
107期末(2015年 6 月 9 日)	9,597	20	1.2	15,747	2.5	93.0	7,728
108期末(2015年 7 月 9 日)	9,262	20	△3.3	15,248	△3.2	93.1	7,288
109期末(2015年 8 月10日)	9,593	20	3.8	15,705	3.0	96.1	7,410
110期末(2015年 9 月 9 日)	9,255	20	△3.3	15,205	△3.2	96.8	7,036

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

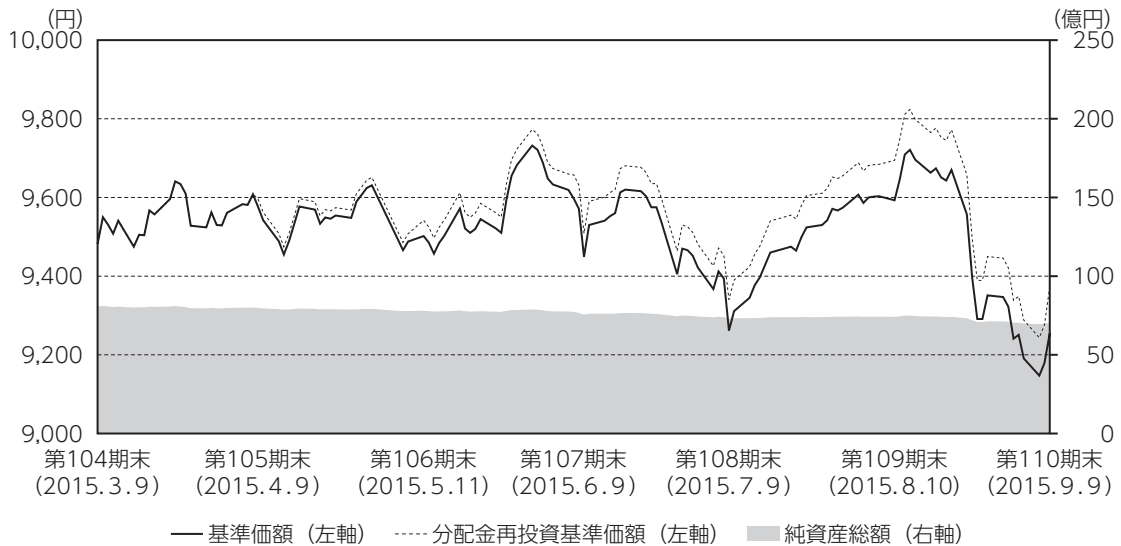
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第105期首：9,482円

第110期末：9,255円（既払分配金120円）

騰 落 率：△1.1%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

オーストラリア・ドルやカナダ・ドルの対円為替レートの下落や債券の金利上昇（債券価格の下落）などを主因として、基準価額は値下がりしました。

リソナ ハイグレード・ソブリン・ファンド (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)	騰 落 率	公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率			
第105期	(期首) 2015年3月9日	円 9,482	% -	15,289	% -	% 95.2
	3月末	9,562	0.8	15,335	0.3	91.3
	(期末) 2015年4月9日	9,596	1.2	15,383	0.6	92.7
第106期	(期首) 2015年4月9日	9,576	-	15,383	-	92.7
	4月末	9,624	0.5	15,385	0.0	93.8
	(期末) 2015年5月11日	9,522	△0.6	15,368	△0.1	94.3
第107期	(期首) 2015年5月11日	9,502	-	15,368	-	94.3
	5月末	9,682	1.9	15,699	2.2	94.8
	(期末) 2015年6月9日	9,617	1.2	15,747	2.5	93.0
第108期	(期首) 2015年6月9日	9,597	-	15,747	-	93.0
	6月末	9,470	△1.3	15,432	△2.0	93.0
	(期末) 2015年7月9日	9,282	△3.3	15,248	△3.2	93.1
第109期	(期首) 2015年7月9日	9,262	-	15,248	-	93.1
	7月末	9,574	3.4	15,664	2.7	95.2
	(期末) 2015年8月10日	9,613	3.8	15,705	3.0	96.1
第110期	(期首) 2015年8月10日	9,593	-	15,705	-	96.1
	8月末	9,347	△2.6	15,375	△2.1	96.7
	(期末) 2015年9月9日	9,275	△3.3	15,205	△3.2	96.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○海外債券市況

海外債券はおおむね金利上昇となりました。第105期首より、ＥＣＢ（欧州中央銀行）が量的金融緩和を開始したことや、ＦＯＭＣ（米国連邦公開市場委員会）の声明を受けて米国の利上げが遠のいたとの見方が強まったことにより、欧米の金利は低下傾向で推移しました。しかし2015年4月末からは、ユーロ圏の金利が大きく上昇に転じ、欧米の金融政策当局者が市場変動の高まりに容認姿勢を示したこともあり、米国の金利もこの動きに連れて上昇しました。6月以降は、欧州でのギリシャ支援問題の混迷や中国株の急落を受けて安全資産への需要が高まり金利低下するなど、金利は上下に振れ幅の大きい展開となりました。7月以降は原油価格が再び下落に転じたほか、中国や新興国経済への懸念も強まり、カナダやノルウェーなどの資源国の金利が低下したほか、米国の金利も4月以降の金利上昇幅を縮小する展開となりました。

○為替相場

投資対象通貨の対円為替レートは、英ポンドやユーロが小幅ながら上昇する一方、オーストラリア・ドルやカナダ・ドル、ノルウェー・クローネなどの資源国通貨が下落するなど通貨ごとに大きく異なる動きとなりました。第105期首より、米ドルが対円で横ばい推移となる一方、物価低迷から量的金融緩和の導入決定に至ったユーロは対円で下落しました。2015年4月末からは、欧米金利が上昇して日本との金利差が拡大するとの観測から、欧州通貨や米ドルが対円で上昇しました。しかし6月にギリシャ支援問題が混迷すると、市場のリスク回避傾向が強まって円高に転じました。また、原油などの資源価格が6月以降再び下げ圧力を強める中、オーストラリア・ドルやカナダ・ドルなどの資源国通貨が下落傾向となりました。8月以降は、中国の人民元切下げをきっかけに中国景気減速への懸念が強まり、さらに中国株安が世界的に波及するなど市場のリスク回避度が強まり、円高傾向が加速しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れます。

○ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れました。

○ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

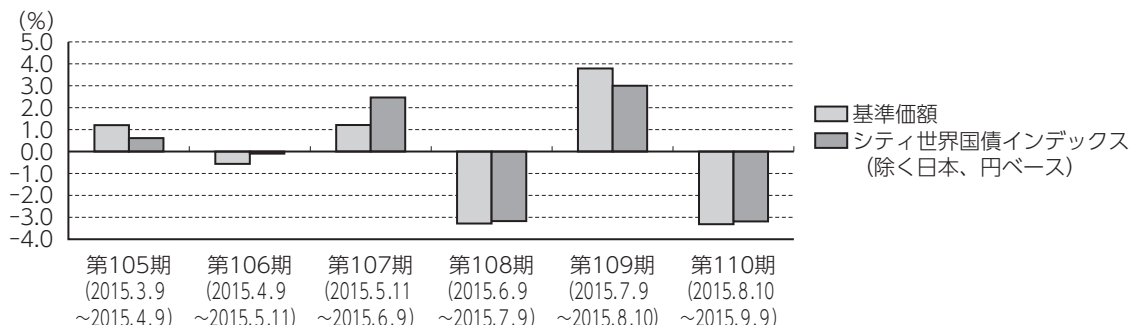
海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5（年）程度から10（年）程度の範囲内で運用しました。商品市況や中国をはじめとする新興国の景気動向と先進国への影響、米国の利上げ観測などを見極めつつ、基本としてはデュレーションを長めに保つなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いこと、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第105期から第110期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第105期	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期
	2015年3月10日 ～2015年4月9日	2015年4月10日 ～2015年5月11日	2015年5月12日 ～2015年6月9日	2015年6月10日 ～2015年7月9日	2015年7月10日 ～2015年8月10日	2015年8月11日 ～2015年9月9日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（％）	0.21	0.21	0.21	0.22	0.21	0.22
当期の収益（円）	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外（円）	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額（円）	1,043	1,044	1,053	1,053	1,067	1,069

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第105期	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期
(a) 経費控除後の配当等収益	29.14円	21.42円	28.67円	20.53円	33.45円	22.23円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	58.87	59.21	59.55	59.90	60.24	60.55
(d) 分配準備積立金	975.27	984.08	985.16	993.48	993.68	1,006.83
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,063.29	1,064.71	1,073.39	1,073.92	1,087.38	1,089.62
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,043.29	1,044.71	1,053.39	1,053.92	1,067.38	1,069.62

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れます。

○ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

当ファンドは、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第105期～第110期		項 目 の 概 要
	(2015.3.10～2015.9.9)		
	金 額	比 率	
信託報酬	65円	0.681%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,522円です。
（投信会社）	(26)	(0.272)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(36)	(0.381)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.000	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
（先物）	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
			有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	2	0.016	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	66	0.697	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年3月10日から2015年9月9日まで)

決 算 期	第 105 期 ～ 第 110 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	－	－	603,169	1,010,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第105期～第110期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第104期末	第 110 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	4,870,171	4,267,002	7,008,978

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年4月9日)、(2015年5月11日)、(2015年6月9日)、(2015年7月9日)、(2015年8月10日)、(2015年9月9日)現在

項 目	第 105 期 末	第 106 期 末	第 107 期 末	第 108 期 末	第 109 期 末	第 110 期 末
(A) 資産	8,014,138,619円	7,830,126,114円	7,759,407,234円	7,326,367,589円	7,439,750,533円	7,060,821,275円
コール・ローン等	39,392,337	30,950,741	17,448,961	25,405,739	26,028,768	21,842,598
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド(評価額)	7,974,746,282	7,799,175,373	7,701,958,273	7,260,961,850	7,413,721,765	7,008,978,677
未収入金	－	－	40,000,000	40,000,000	－	30,000,000
(B) 負債	33,189,029	35,907,736	30,595,850	37,568,781	29,122,181	24,764,801
未払収益分配金	16,669,037	16,406,136	16,106,315	15,739,350	15,449,941	15,205,235
未払解約金	7,293,230	10,069,202	5,999,495	13,249,790	4,688,200	1,226,989
未払信託報酬	9,171,743	9,321,467	8,329,151	8,368,555	8,720,645	8,021,071
その他未払費用	55,019	110,931	160,889	211,086	263,395	311,506
(C) 純資産総額(A－B)	7,980,949,590	7,794,218,378	7,728,811,384	7,288,798,808	7,410,628,352	7,036,056,474
元本	8,334,518,851	8,203,068,368	8,053,157,569	7,869,675,020	7,724,970,624	7,602,617,577
次期繰越損益金	△ 353,569,261	△ 408,849,990	△ 324,346,185	△ 580,876,212	△ 314,342,272	△ 566,561,103
(D) 受益権総口数	8,334,518,851□	8,203,068,368□	8,053,157,569□	7,869,675,020□	7,724,970,624□	7,602,617,577□
1万口当り基準価額(C/D)	9,576円	9,502円	9,597円	9,262円	9,593円	9,255円

* 第104期末における元本額は8,513,464,055円、当作成期間（第105期～第110期）中における追加設定元本額は16,494,072円、同解約元本額は927,340,550円です。
* 第110期末の計算口数当りの純資産額は9,255円です。
* 第110期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は566,561,103円です。

■投資信託財産の構成

2015年9月9日現在

項 目	第 110 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	7,008,978	99.3
コール・ローン等、その他	51,842	0.7
投資信託財産総額	7,060,821	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝120.23円、1カナダ・ドル＝91.14円、1オーストラリア・ドル＝84.71円、1イギリス・ポンド＝185.15円、1デンマーク・クローネ＝18.04円、1ノルウェー・クローネ＝14.61円、1スウェーデン・クローネ＝14.30円、1ユーロ＝134.59円です。
(注3) ハイグレード・ソブリン・マザーファンドにおいて、第110期末における外貨建純資産（31,068,240千円）の投資信託財産総額（31,167,706千円）に対する比率は、99.7%です。

■損益の状況

第105期 自2015年3月10日 至2015年4月9日 第108期 自2015年6月10日 至2015年7月9日
 第106期 自2015年4月10日 至2015年5月11日 第109期 自2015年7月10日 至2015年8月10日
 第107期 自2015年5月12日 至2015年6月9日 第110期 自2015年8月11日 至2015年9月9日

項 目	第 105 期	第 106 期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期
(A) 配当等収益	1,355円	837円	937円	1,082円	987円	1,362円
受取利息	1,355	837	937	1,082	987	1,362
(B) 有価証券売買損益	103,775,588	△ 35,072,248	101,511,467	△239,756,132	280,063,154	△233,918,744
売買益	105,067,684	781,891	102,851,865	1,195,863	282,759,817	1,904,930
売買損	△ 1,292,096	△ 35,854,139	△ 1,340,398	△240,951,995	△ 2,696,663	△235,823,674
(C) 信託報酬等	△ 9,226,762	△ 9,377,379	△ 8,379,109	△ 8,418,752	△ 8,772,954	△ 8,069,182
(D) 当期損益金(A+B+C)	94,550,181	△ 44,448,790	93,133,295	△248,173,802	271,291,187	△241,986,564
(E) 前期繰越損益金	461,045,660	530,242,975	460,653,031	525,245,438	256,440,210	504,012,924
(F) 追加信託差損益金	△892,496,065	△878,238,039	△862,026,196	△842,208,498	△826,623,728	△813,382,228
(配当等相当額)	(49,068,905)	(48,577,035)	(47,960,733)	(47,144,327)	(46,539,186)	(46,038,007)
(売買損益相当額)	(△941,564,970)	(△926,815,074)	(△909,986,929)	(△889,352,825)	(△873,162,914)	(△859,420,235)
(G) 合計(D+E+F)	△336,900,224	△392,443,854	△308,239,870	△565,136,862	△298,892,331	△551,355,868
(H) 収益分配金	△ 16,669,037	△ 16,406,136	△ 16,106,315	△ 15,739,350	△ 15,449,941	△ 15,205,235
次期繰越損益金(G+H)	△353,569,261	△408,849,990	△324,346,185	△580,876,212	△314,342,272	△566,561,103
追加信託差損益金	△892,496,065	△878,238,039	△862,026,196	△842,208,498	△826,623,728	△813,382,228
(配当等相当額)	(49,068,905)	(48,577,035)	(47,960,733)	(47,144,327)	(46,539,186)	(46,038,007)
(売買損益相当額)	(△941,564,970)	(△926,815,074)	(△909,986,929)	(△889,352,825)	(△873,162,914)	(△859,420,235)
分配準備積立金	820,468,500	808,413,416	800,353,068	782,263,789	778,014,284	767,156,483
繰越損益金	△281,541,696	△339,025,367	△262,673,057	△520,931,503	△265,732,828	△520,335,358

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第 105 期	第 106 期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期
(a) 経費控除後の配当等収益	24,294,520円	17,571,414円	23,090,037円	16,159,315円	25,844,215円	16,905,055円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	49,068,905	48,577,035	47,960,733	47,144,327	46,539,186	46,038,007
(d) 分配準備積立金	812,843,017	807,248,138	793,369,346	781,843,824	767,620,010	765,456,663
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	886,206,442	873,396,587	864,420,116	845,147,466	840,003,411	828,399,725
(f) 分配金	16,669,037	16,406,136	16,106,315	15,739,350	15,449,941	15,205,235
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	869,537,405	856,990,451	848,313,801	829,408,116	824,553,470	813,194,490
(h) 受益権総口数	8,334,518,851□	8,203,068,368□	8,053,157,569□	7,869,675,020□	7,724,970,624□	7,602,617,577□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 105 期	第 106 期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期
1 万 口 当 り 分 配 金	20円	20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(9,576円)	(9,502円)	(9,597円)	(9,262円)	(9,593円)	(9,255円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月9日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えてくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は9,465円です。」

ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

運用報告書 第20期（決算日 2015年9月9日）

（計算期間 2015年3月10日～2015年9月9日）

ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの第20期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の公社債等
運 用 方 法	①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50%程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10%の範囲内で変動することがあります。） ロ. ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とすることを基本とします（ただし、欧州通貨圏の投資対象通貨がユーロに統合される場合は、統合される通貨で実際に投資されている比率をユーロで実際に投資されている比率に加算した比率に基づいて、配分比率を見直します。）。 ハ. 国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS & PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでAa3以上またはS & PでAA-以上）とすることを基本とします。 ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ. 金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100%に近づけることを基本とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

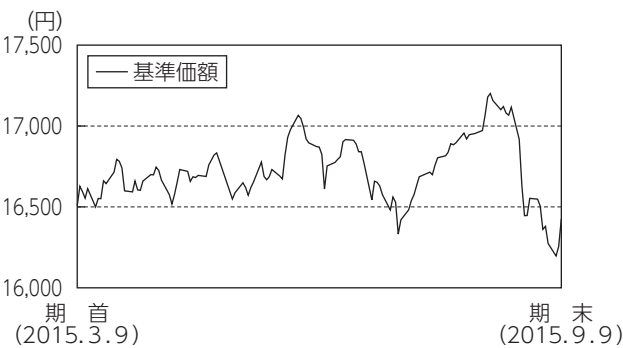
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率	円	騰 落 率	
(期首)2015年 3月 9日	16,508	—	15,367	—	95.6
3月末	16,660	0.9	15,413	0.3	91.7
4月末	16,821	1.9	15,463	0.6	93.7
5月末	16,976	2.8	15,779	2.7	95.0
6月末	16,659	0.9	15,511	0.9	93.2
7月末	16,897	2.4	15,744	2.5	95.3
8月末	16,548	0.2	15,453	0.6	97.1
(期末)2015年 9月 9日	16,426	△0.5	15,282	△0.6	97.1

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,508円 期末：16,426円 騰落率：△0.5%

【基準価額の主な変動要因】

オーストラリア・ドルやカナダ・ドルの対円為替レートの下落や債券の金利上昇 (債券価格の下落) などを主因として、基準価額は値下がりました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券はおおむね金利上昇となりました。期首より、ECB (欧州中央銀行) が量的金融緩和を開始したことや、FOMC (米国連邦公開市場委員会) の声明を受けて米国の利上げが遠のいたとの見方が強まったことにより、欧米の金利は低下傾向で推移しました。しかし2015年4月末からは、ユーロ圏の金利が大きく上昇に転じ、欧米の金融政策当局者が市場変動の高まりに容認姿勢を示したこともあり、米国の金利もこの動きに連れて上昇しました。6月以降は、欧州でのギリシャ支援問題の混迷や中国株の急落を受けて安全資産への需要が高まり金利低下するなど、金利は上下に振れ幅の大きい展開となりました。7月以降は原油価格が再び下落に転じたほか、中国や新興国経済への懸念も強まり、カナダやノルウェーなどの資源国の金利が低下したほか、米国の金利も4月以降の金利

上昇幅を縮小する展開となりました。

○為替相場

投資対象通貨の対円為替レートは、英ポンドやユーロが小幅ながら上昇する一方、オーストラリア・ドルやカナダ・ドル、ノルウェー・クローネなどの資源国通貨が下落するなど通貨ごとに大きく異なる動きとなりました。期首より、米ドルが対円で横ばい推移となる一方、物価低迷から量的金融緩和の導入決定に至ったユーロは対円で下落しました。2015年4月末からは、欧米金利が上昇して日本との金利差が拡大するとの観測から、欧州通貨や米ドルが対円で上昇しました。しかし6月にギリシャ支援問題が混迷すると、市場のリスク回避傾向が強まって円高に転じました。また、原油などの資源価格が6月以降再び下げ圧力を強める中、オーストラリア・ドルやカナダ・ドルなどの資源国通貨が下落傾向となりました。8月以降は、中国の人民元切下げをきっかけに中国景気減速への懸念が強まり、さらに中国株安が世界的に波及するなど市場のリスク回避度が強まり、円高傾向が加速しました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドは、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度～10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。

◆ポートフォリオについて

海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲内で運用しました。商品市況や中国をはじめとする新興国の景気動向と先進国への影響、米国の利上げ観測などを見極めつつ、基本としてはデュレーションを長めに保つなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いこと、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドは、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度～10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
合 計	2

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目
および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概
要をご参照ください。
(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2015年 3月10日から2015年 9月 9日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 39,885	千アメリカ・ドル 48,854 (—)
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル —	千カナダ・ドル 3,425 (—)
		特殊債券	—	5,284 (—)
国	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 170,892	千オーストラリア・ドル 180,981 (—)
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 37,042	千イギリス・ポンド 40,515 (—)

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年 3月10日から2015年 9月 9日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 5.75% 2022/7/15		5,640,087	United Kingdom Gilt (イギリス) 4.25% 2046/12/7		5,461,381
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 4.5% 2033/4/21		4,831,694	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 5.75% 2022/7/15		4,821,216
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 3.75% 2037/4/21		4,576,525	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 3.75% 2037/4/21		4,468,706
United Kingdom Gilt (イギリス) 4.25% 2046/12/7		3,044,592	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 4.5% 2033/4/21		3,410,884
United Kingdom Gilt (イギリス) 2.75% 2024/9/7		2,021,547	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 5.25% 2019/3/15		2,767,231
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 7.625% 2025/2/15		1,832,545	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 8.125% 2021/5/15		2,495,264
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 3.25% 2021/7/4		1,445,391	IRISH TREASURY (アイルランド) 2.4% 2030/5/15		2,218,988
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.625% 2021/2/15		1,226,208	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 6% 2017/2/15		1,536,131
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3% 2044/11/15		1,190,299	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3% 2044/11/15		1,251,592
United Kingdom Gilt (イギリス) 4% 2022/3/7		1,053,506	United Kingdom Gilt (イギリス) 4% 2022/3/7		1,094,861

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は四捨五入してあります。

			買 付 額	売 付 額
外	デンマーク	国債証券	千デンマーク・クローネ 41,164	千デンマーク・クローネ 42,450 (—)
	ユーロ (アイルランド)	国債証券	千ユーロ 5,776	千ユーロ 20,832 (—)
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ —	千ユーロ 7,348 (—)
国	ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 10,713	千ユーロ 5,881 (—)
	ユーロ (ドイツ)	国債証券	千ユーロ 16,003	千ユーロ 5,367 (—)
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	国債証券	千ユーロ 32,493	千ユーロ 39,430 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は四捨五入してあります。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2015年 3月10日から2015年 9月 9日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 1,413	百万円 1,426	百万円 2,335	百万円 2,323

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 単位未満は四捨五入してあります。

ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	当 期				未 期			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 5 年 以 上	間 別 組 入 比 率 2 年 以 上	2 年 未 満
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額					
アメリカ	千アメリカ・ドル 53,900	千アメリカ・ドル 66,892	千円 8,042,497	% 25.9	% －	% 25.9	% －	% －
カナダ	千カナダ・ドル 24,700	千カナダ・ドル 40,787	3,717,373	12.0	－	12.0	－	－
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 20,000	千オーストラリア・ドル 23,822	2,017,963	6.5	－	6.5	－	－
イギリス	千イギリス・ポンド 28,000	千イギリス・ポンド 35,411	6,556,522	21.2	－	21.2	－	－
デンマーク	千デンマーク・クローネ 30,000	千デンマーク・クローネ 47,906	864,233	2.8	－	2.8	－	－
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 34,000	千ノルウェー・クローネ 37,944	554,371	1.8	－	1.5	0.3	－
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 50,000	千スウェーデン・クローネ 68,269	976,249	3.1	－	3.1	－	－
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 20,000	千ユーロ 25,728	3,462,771	11.2	－	11.2	－	－
ユーロ（ベルギー）	千ユーロ 5,500	千ユーロ 6,164	829,703	2.7	－	2.7	－	－
ユーロ（フランス）	千ユーロ 9,000	千ユーロ 10,700	1,440,217	4.6	－	4.6	－	－
ユーロ（ドイツ）	千ユーロ 9,000	千ユーロ 10,637	1,431,744	4.6	－	4.6	－	－
ユーロ（オーストリア）	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,575	212,031	0.7	－	0.7	－	－
ユーロ（小計）	44,500	54,806	7,376,469	23.8	－	23.8	－	－
合 計	－	－	30,105,680	97.1	－	96.9	0.3	－

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当			期			末															
区		分	銘	柄	種	類	年	利	率	額	面	金	額	評	価	額	償	還	年	月	日
アメリカ			United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond United States Treasury Note/Bond Mexico Government International Bond Mexico Government International Bond Mexico Government International Bond	国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券	3.6250 8.1250 8.1250 7.6250 7.1250 7.6250 4.0000 4.6000 3.6000	%	千アメリカ・ドル 9,000 8,200 2,000 3,500 1,200 15,000 5,000 5,000 5,000			千アメリカ・ドル 9,914 11,052 2,718 4,858 1,633 22,056 5,112 4,600 4,945	千円 1,192,008 1,328,865 326,893 584,161 196,395 2,651,901 614,675 553,058 594,537										
通貨小計	銘柄数 金額		9銘柄							53,900		66,892				8,042,497					
カナダ			CANADIAN GOVERNMENT BOND CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券 国債証券	8.0000 9.0000		千カナダ・ドル 4,500 20,200			千カナダ・ドル 6,746 34,040	614,891 3,102,481										
通貨小計	銘柄数 金額		2銘柄							24,700		40,787				3,717,373					

当			期			末		
区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価	価 値	償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	千オーストラリア・ドル 6,000	千オーストラリア・ドル 7,285	千円 617,154	2022/07/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	14,000	16,536	1,400,808	2033/04/21
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			20,000	23,822	2,017,963	
イギリス		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	8.0000	千イギリス・ポンド 18,500	千イギリス・ポンド 25,285	4,681,665	2021/06/07
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	2.2500	4,500	4,705	871,251	2023/09/07
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	2.7500	5,000	5,420	1,003,605	2024/09/07
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄			28,000	35,411	6,556,522	
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	7.0000	千デンマーク・クローネ 17,000	千デンマーク・クローネ 26,688	481,466	2024/11/10
		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	13,000	21,217	382,767	2039/11/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			30,000	47,906	864,233	
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.0000	千ノルウェー・クローネ 29,000	千ノルウェー・クローネ 32,551	475,575	2024/03/14
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	3.0000	5,000	5,393	78,796	2020/02/04
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			34,000	37,944	554,371	
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.0000	千スウェーデン・クローネ 5,000	千スウェーデン・クローネ 6,311	90,259	2020/12/01
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	45,000	61,957	885,990	2039/03/30
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			50,000	68,269	976,249	
ユーロ (アイルランド)		IRISH TREASURY	国 債 証 券	5.4000	千ユーロ 10,000	千ユーロ 13,605	1,831,204	2025/03/13
		IRISH TREASURY	国 債 証 券	3.9000	10,000	12,122	1,631,567	2023/03/20
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			20,000	25,728	3,462,771	
ユーロ (ベルギー)		Belgium Government Bond	国 債 証 券	2.2500	千ユーロ 5,500	千ユーロ 6,164	829,703	2023/06/22
					5,500	6,164	829,703	
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			5,500	6,164	829,703	
ユーロ (フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	千ユーロ 4,000	千ユーロ 5,098	686,258	2045/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	5,000	5,601	753,959	2024/05/25
国 小 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			9,000	10,700	1,440,217	
ユーロ (ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	千ユーロ 9,000	千ユーロ 10,637	1,431,744	2021/07/04
					9,000	10,637	1,431,744	
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			9,000	10,637	1,431,744	
ユーロ (オーストリア)		Austria Government Bond	国 債 証 券	6.2500	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,575	212,031	2027/07/15
					1,000	1,575	212,031	
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄			1,000	1,575	212,031	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	7銘柄			44,500	54,806	7,376,469	
合 計	銘 柄 数 金 額	29銘柄					30,105,680	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年9月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	30,105,680	96.6
コール・ローン等、その他	1,062,026	3.4
投資信託財産総額	31,167,706	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝120.23円、1カナダ・ドル＝91.14円、1オーストラリア・ドル＝84.71円、1イギリス・ポンド＝185.15円、1デンマーク・クローネ＝18.04円、1ノルウェー・クローネ＝14.61円、1スウェーデン・クローネ＝14.30円、1ユーロ＝134.59円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（31,068,240千円）の投資信託財産総額（31,167,706千円）に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年9月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	36,160,599,048円
コール・ローン等	200,553,652
公社債(評価額)	30,105,680,554
未収入金	5,357,866,933
未収利息	315,387,563
前払費用	35,171,174
差入委託証拠金	145,939,172
(B) 負債	5,166,713,360
未払金	5,097,713,360
未払解約金	69,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	30,993,885,688
元本	18,868,509,239
次期繰越損益金	12,125,376,449
(D) 受益権総口数	18,868,509,239口
1万口当り基準価額(C／D)	16,426円

* 期首における元本額は22,313,714,562円、当期中における追加設定元本額は2,584,657円、同解約元本額は3,447,789,980円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、りそな・世界資産分散ファンド13,618,909,225円、りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）4,267,002,726円、りそな・東京応援・資産分散ファンド321,992,350円、りそな・埼玉応援・資産分散ファンド163,142,647円、りそな・多摩応援・資産分散ファンド31,287,546円、りそな・神奈川応援・資産分散ファンド30,171,789円、りそな・中部応援・資産分散ファンド213,120,759円、りそな・京都滋賀応援・資産分散ファンド32,066,578円、りそな・大阪応援・資産分散ファンド165,072,764円、りそな・ひょうご応援・資産分散ファンド25,742,855円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,426円です。

■損益の状況

当期 自2015年3月10日 至2015年9月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	687,148,504円
受取利息	687,407,405
支払利息	△ 258,901
(B) 有価証券売買損益	△ 770,520,243
売買益	1,229,093,300
売買損	△ 1,999,613,543
(C) 先物取引等損益	25,709,172
取引益	25,709,172
(D) その他費用	△ 4,163,875
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	△ 61,826,442
(F) 前期繰越損益金	14,522,717,568
(G) 解約差損益金	△ 2,337,230,020
(H) 追加信託差損益金	1,715,343
(I) 合計(E＋F＋G＋H)	12,125,376,449
次期繰越損益金(I)	12,125,376,449

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。